

紙ってあたたかい。



和紙が形創る ひかりの庭展



目で感じる日本の温もり。



和紙 × 灯り

造形デザイン専修有志学生による、細川紙で創る灯りのアート。

埼玉県東秩父村にある和紙の里にて、ユネスコ無形文化遺産に登録された細川紙を自らの手で紙を漉きに行き、光・環境造形作家の監修のもと、日本の庭園をテーマに温もりあふれる空間創りを展開致しました。

和紙独特のテクスチャーと光のインスタレーションによる幻想的でやわらかい雰囲気、ぜひ堪能下さい。

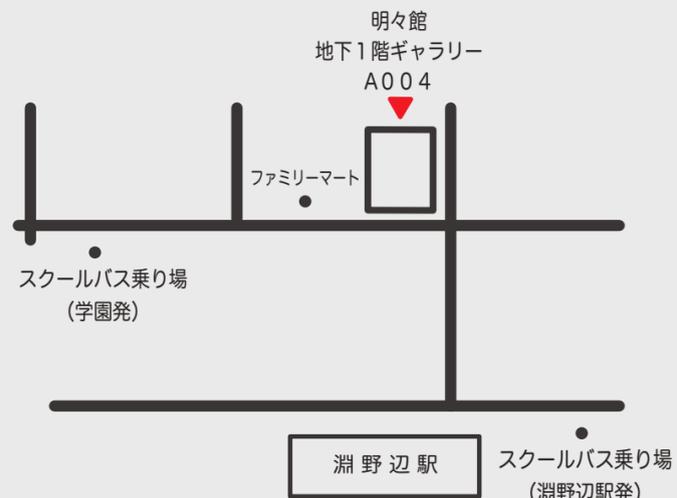
2016年12月14日(水)~12月20日(火) (土、日は除く)
10:00~17:00 (最終日16:00終了)

桜美林大学 町田キャンパス 明々館 地下1階 ギャラリーA004
〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758
<http://www.obirin.ac.jp>

制作 造形デザイン専修3年 新川 紗恵、佐々木 なつみ、渡邊 爽子
造形監修 田中 敬一 (光・環境造形作家)、半澤 友美 (和紙造形作家)
音楽監修 高岡 明 (作曲家)
企画 芸術文化学群 造形デザイン専修

制作協力 東秩父村・和紙の里
〒355-0375 埼玉県秩父郡東秩父村大字御堂 441
TEL 0493(82)1468 FAX 0439(82)1334
紙漉指導・吉田 伸也

お問い合わせ geibun@obirin.ac.jp TEL 042-797-9822



©JR 横浜線「淵野辺」駅より無料スクールバスで約8分